

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【対面】ビジネスモデル構築論		
担当者(Instructors)	寺島 雅隆	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

この授業では、ビジネスモデルについて学び、ビジネスモデルを作り上げる（構築）することを目的とします。。その中で重要なのは、なぜそのビジネスが求められたかを洞察し、理解することです。そしてビジネスモデルは構築したら終わりではなく、その後も変化を余儀なくされます。その変遷の理由や経営者の判断も学んでいきましょう。それらを踏まえて、独自のビジネスモデルを構築し、プレゼンテーションしてもらいます。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	ビジネスモデルについてグループワークをおこなう機会を設け、最終的には自らのビジネスモデルをプレゼンテーションします。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	概要説明・ビジネスモデルの概念	ビジネスモデルとは何かを理解します。	<input type="checkbox"/>
第2回	収益モデルの分析	ビジネスを分析して、利益は何によってもたらされるかを認識します。	<input type="checkbox"/>
第3回	ビジネスモデルの基本	基本的なビジネスモデルを学びます。	<input type="checkbox"/>
第4回	ケーススタディ1-製造業	ケーススタディ1-製造業の企業を分析・考察します。	<input type="checkbox"/>
第5回	ケーススタディ2-サービス業	ケーススタディ2-サービス業の企業を分析・考察します。	<input type="checkbox"/>
第6回	ケーススタディ3-流通業	ケーススタディ3-流通業の企業を分析・考察します。	<input type="checkbox"/>
第7回	ケーススタディ4-IT企業	ケーススタディ4-IT企業を分析・考察します。	<input type="checkbox"/>
第8回	これからのビジネスモデル	新しいビジネスモデルを考える上で、時代状況・社会状況を分析します。	<input type="checkbox"/>
第9回	ピクト図解	ピクト図解を用いて、ビジネスモデルを「見える化」します。	<input type="checkbox"/>
第10回	事業計画書の作成1-ビジョンを作成	事業計画書のためのビジョンをまとめます。	<input type="checkbox"/>
第11回	事業計画書の作成2-差別化と収益性を考える	事業計画書のための差別化と収益性を考えます。	<input type="checkbox"/>
第12回	事業計画書の作成3-パワーポイント作成	事業計画書を作成し、パワーポイントにまとめます	<input type="checkbox"/>
第13回	プレゼンテーション1	プレゼンテーションをしてもらいます。	<input type="checkbox"/>
第14回	プレゼンテーション2	同上	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ	授業を振り返ります。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前には、授業テーマに沿った企業の情報収集、および分析をする（2時間程度）。事後には、疑問点を解消し、他企業の情報収集、及び分析をする（2時間程度）。プレゼンテーション前には、パワーポイントと事業計画書の作成をおこなう。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回、授業におけるレポート課題及び発言について成績をつけます。A・B・C・Dで成績をつけ、次回授業までにTOPOSに反映させます。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018国際ビジネスDP1	自らビジネスモデルを考案し、プレゼンテーションできる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
				100%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
各回のレポート・発言が60%、プレゼンテーションが40%。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	大前研一『大前研一「ビジネスモデル」の教科書』KADOKAWA / 中経出版	978-4046016096
2	近藤 哲朗『ビジネスモデル2.0図鑑』KADOKAWA	978-4046023612
3		
4		
5		